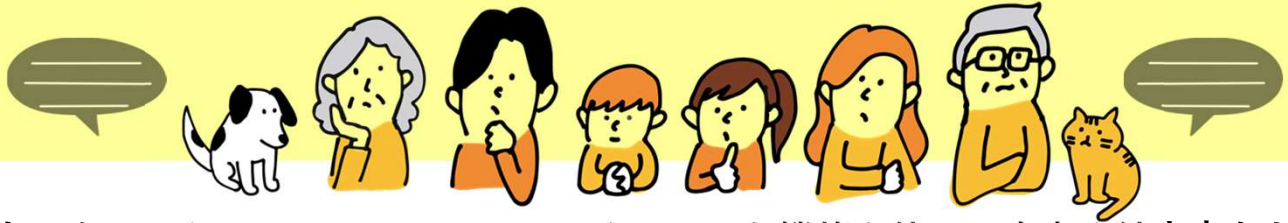


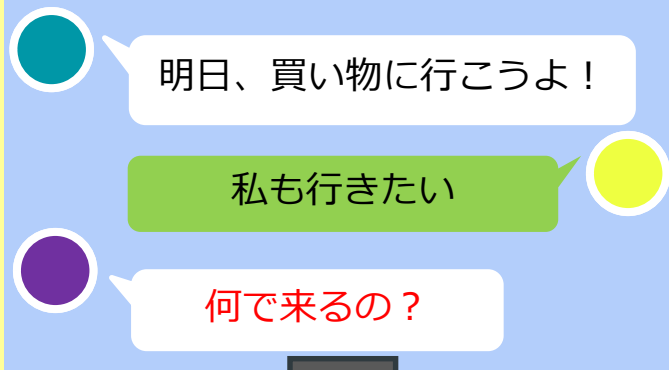
そのテキストでちゃんと伝わる？

思いやりのあるテキストコミュニケーションを！



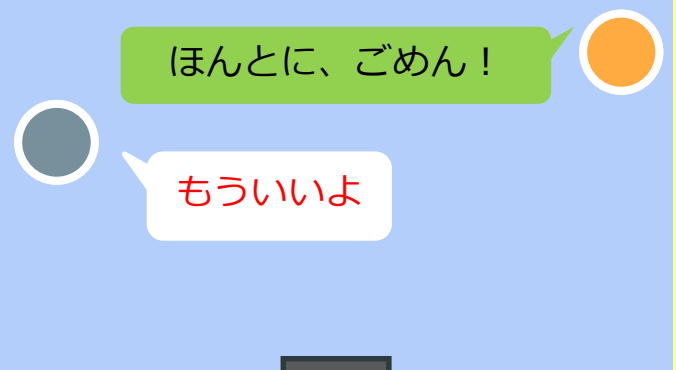
テキストコミュニケーションとは、メールやチャット機能を使って文字や絵文字などでやり取りをすることです。テキストコミュニケーションは日常生活において、重要なコミュニケーション手段となっており、家族や友達、学校や職場など、様々な場面で使われています。しかし、SNS上でのやり取りは、テンポも早く、短文中心なため、伝えたいことが正しく相手に伝わらないこともあり、いじめやけんかになるケースもあります。今回は起こりがちな例からテキストコミュニケーションのポイントを考えていきましょう。

例：友達3人のグループチャットで…



交通手段を聞いたつもりが、「あなたは来るな」という意味でも受け取れる

例：友達に謝ったつもりが…



「もう、謝らなくてもいいよ」と許したつもりが、怒って突き放したようにも受け取れる



相手を傷つけたり、トラブルが起こってしまうことも



文字だけのやりとりだと表情は見えず、口調や相手のテンションもわかりません。感情が読み取りづらく、自分の感情も伝わりにくいのです。同じ言葉でも人によって受け取り方が異なり、誤解や勘違いが起こってしまいます。返信のテンポも大事ですが、その時の気持ちや勢いで送らず、落ち着いて言葉を選んで返信するようにしましょう。



テキストコミュニケーションのポイント

- ✓ 送信する前に、相手に伝わりやすい言葉が再確認しましょう。
- ✓ 絵文字やスタンプなども使って自分の気持ちを上手に伝えましょう。
- ✓ テキストでも相手への「思いやり」を忘れず、丁寧に対応しましょう。

